

## 学校再開に伴う 熊ヶ畑小学校の取組 (R02,06,01)

長かった休校期間がようやく終わり、皆が心待ちにしていた学校が再開しました。

しかし、今回の新型コロナウイルス感染症の拡大は完全には鎮静化しているとは言えず、まだまだ注意深く見守りながら、対策を行っていかねばならない状況は続いています。

そこで、本校においても学校の再開にあたって、当面の間、下記のような対策をとりながら、子どもたちが安心して登校でき、学習に参加できるように、取り組んでまいります。

### ◇ 安全確保(感染拡大防止)の取組

学校内において子どもたちに感染が拡がらないようにするために、文部科学省から出されているガイドラインを踏まえ、当面の間、次のようにできる限りの対策を講じます。

#### ① “3密”の回避

- i) 十分な換気、 ii) 身体的距離の確保、 iii) マスクの着用・咳エチケットの徹底
- iv) 給食・掃除の仕方の工夫(教員による給食配膳、個人用帯の割当等)

#### ② 手洗いの徹底

- i) こまめな手洗いによる手指洗浄、 ii) 清潔なハンカチの携行

#### ③ 校内施設・設備等の清拭の徹底

- i) 校内共有箇所等の除菌(毎日放課後)、 ii) 道具等の共用の制限と共用具の除菌

#### ④ “新しい生活様式”の推進

- i) 毎朝(登校前)の体温測定・健康チェック(発熱又は風邪の症状がある場合は無理せず自宅療養を)
- ii) 自分たちにできることの意識化(感染防止のための児童自身による「みんなの約束」の策定) 等々

### ◇ 学習保障の取組

昨年度末より3・4・5月がほとんど休校となってしまったため、3か月分の学習が不十分な状態となっています。各学年の学習内容は発達段階や系統性等を考慮して、国の告示する「学習指導要領」に示されており、きちんと学習しておかないと今後の学習にも支障が出てまいります。

そこで、確実に内容を学習し、この間の遅れもできるだけ早期に取り戻すために、次の2つを実施します。

#### ① 授業日数の確保(一学期の延長)

本年度の1学期を8月7日(金)までとし、登校できる日数(学校で授業を受けられる日数)を増やします。

#### ② 一日の授業時数の加増(7時間授業)

通常「45分間×6コマ」で行っている一日の授業を、1学期は「40分間×7コマ(1年生は6コマ)」とし、上記①だけでは十分確保できない授業回数を産み出します。(※詳しくは学級通信等参照)

※ 児童の力・実態を踏まえ、本校では①②の取組により、十分に学習状況の回復が図れると考えます。ただ、これまで長期間にわたって自粛生活を送ってきたことや、これから梅雨や夏の暑い時期にはいることもありますので、児童の体調等も配慮しながら進めてまいりたいと思います。